



2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月5日

上場会社名 株式会社薬王堂ホールディングス 上場取引所 東
コード番号 7679 URL <https://www.yakuodo-hd.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西郷 辰弘
問合せ先責任者(役職名) 管理部長 (氏名) 西郷 泰広 (TEL) 019-621-5027
四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	71,542	10.6	3,269	15.8	3,458	15.8	2,289	11.1
2023年2月期第2四半期	64,683	—	2,822	—	2,986	—	2,060	—

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 2,312百万円(12.8%) 2023年2月期第2四半期 2,050百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	116.86	—
2023年2月期第2四半期	104.62	—

(注) 2023年2月期第2四半期の各数値については、会計方針の変更を適用した後の数値となっております。
このため対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	71,634	31,762	44.3
2023年2月期	67,709	29,939	44.2

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 31,762百万円 2023年2月期 29,939百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2024年2月期	—	0.00	—	—	—
2024年2月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	139,100	8.0	5,400	15.9	5,800	15.6	3,700	14.2	188.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年2月期2Q	19,740,219株	2023年2月期	19,740,219株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	145,229株	2023年2月期	145,229株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年2月期2Q	19,594,990株	2023年2月期2Q	19,696,906株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
3. その他	9
(1) 仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行するなど社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、物価上昇による個人消費や経済活動への影響が懸念されるなど、先行きは引き続き不透明な状況が続いております。

当社グループが属するドラッグストア業界においては、外出機会の増加による化粧品の需要回復や、季節商品の伸長はあるものの、物価上昇に伴う実質賃金の低下による売上鈍化が予想されるなど、経営環境としては厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、ドラッグストアを宮城県1店舗、福島県1店舗の合計2店舗を新規出店いたしました。また、秋田県1店舗、宮城県1店舗を退店し、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は381店舗（うち調剤併設型4店舗、調剤専門薬局2店舗）となりました。さらに、岩手県と宮城県を中心に22店舗の改装を実施し、エリアドミナントと既存店の強化をいたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は715億4千2百万円（前年同四半期比10.6%増）、営業利益は32億6千9百万円（前年同四半期比15.8%増）、経常利益は34億5千8百万円（前年同四半期比15.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は22億8千9百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

なお、当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。主要なドラッグストア事業における部門別の業績は次のとおりです。

① ヘルス

マスクや抗原検査キット等の新型コロナウイルス関連商品の反動減がありましたが、医薬品は感冒薬等が伸張し、衛生用品では介護用紙おむつや生理用品等が伸張したことにより、売上高は前年同四半期並みの130億円となりました。

② ビューティ

化粧品はセルフ化粧品やポイントメイク等が伸張し、トイレタリーではヘアケアやエチケット等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比7.3%増加し、96億7千万円となりました。

③ ホーム

日用品は家庭紙や洗剤等が伸張し、衣料品では肌着等が伸張いたしました。バラエティ部門はペット関連商品や殺虫、園芸等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比13.4%増加し、150億6千9百万円となりました。

④ フード

食品は飲料や日配品、冷凍食品、生鮮食品等が伸張し、酒類ではビール類や酎ハイ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比15.1%増加し、336億8千5百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、716億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億2千4百万円の増加となりました。

流動資産は347億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ42億8千7百万円増加しました。主な増加要因は、現金及び預金が22億2千5百万円増加、商品が13億5千4百万円増加したことがあげられます。

固定資産は369億2千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億6千2百万円減少しました。主な減少要因は、建物等の有形固定資産の償却等により2億2千8百万円減少したことがあげられます。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、398億7千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億1百万円の増加となりました。

流動負債は262億6千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億1千8百万円増加しました。主な増加要因は、買掛金が32億5千5百万円増加したことがあげられます。

固定負債は136億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億1千6百万円減少しました。主な減少要因は、長期借入金の返済により11億9千2百万円減少したことがあげられます。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、317億6千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億2千2百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金が18億円増加したことがあげられます。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ22億2千5百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には75億6百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は51億1千6百万円（前年同四半期は64億7千9百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が33億5千8百万円となったことや、減価償却費が13億8千万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7億6千1百万円（前年同四半期は19億9千1百万円の支出）となりました。これは、主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が7億4百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は21億2千9百万円（前年同四半期は5億2千2百万円の支出）となりました。これは、長期借入金の返済による支出が15億2千6百万円あったことや、配当金の支払額が4億8千9百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想につきまして、2023年4月5日に公表した業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2023年10月5日）別途公表しました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,280	7,506
売掛金	1,524	2,017
商品	21,463	22,817
その他	2,150	2,365
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	30,419	34,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	28,115	27,417
土地	622	619
その他(純額)	2,497	2,969
有形固定資産合計	31,235	31,006
無形固定資産	281	263
投資その他の資産	5,773	5,657
固定資産合計	37,290	36,928
資産合計	67,709	71,634
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,485	17,740
1年内返済予定の長期借入金	2,943	2,609
未払法人税等	1,107	1,220
契約負債	802	849
賞与引当金	585	701
店舗閉鎖損失引当金	46	42
その他	3,276	3,101
流動負債合計	23,247	26,265
固定負債		
長期借入金	10,978	9,786
資産除去債務	1,722	1,740
その他	1,821	2,080
固定負債合計	14,522	13,606
負債合計	37,770	39,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,311	2,311
利益剰余金	27,854	29,654
自己株式	△300	△300
株主資本合計	29,964	31,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25	△2
その他の包括利益累計額合計	△25	△2
純資産合計	29,939	31,762
負債純資産合計	67,709	71,634

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
売上高	64,683	71,542
売上原価	50,632	56,106
売上総利益	14,051	15,436
販売費及び一般管理費	11,228	12,166
営業利益	2,822	3,269
営業外収益		
受取利息	9	8
受取事務手数料	89	92
固定資産受贈益	17	15
その他	71	95
営業外収益合計	188	212
営業外費用		
支払利息	17	22
その他	6	1
営業外費用合計	24	24
経常利益	2,986	3,458
特別損失		
投資有価証券評価損	-	100
特別損失合計	-	100
税金等調整前四半期純利益	2,986	3,358
法人税、住民税及び事業税	720	1,116
法人税等調整額	205	△47
法人税等合計	926	1,068
四半期純利益	2,060	2,289
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,060	2,289

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	2,060	2,289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	22
その他の包括利益合計	△10	22
四半期包括利益	2,050	2,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,050	2,312
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,986	3,358
減価償却費	1,362	1,380
賞与引当金の増減額 (△は減少)	97	116
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△674	-
契約負債の増減額 (△は減少)	763	47
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△13	△4
本社移転費用引当金の増減額 (△は減少)	△18	-
受取利息及び受取配当金	△9	△8
支払利息	17	22
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	100
売上債権の増減額 (△は増加)	△487	△492
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△317	△1,354
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,897	3,255
その他	420	△281
小計	7,023	6,138
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△17	△22
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△526	△1,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,479	5,116
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,772	△704
無形固定資産の取得による支出	△10	△22
投資有価証券の取得による支出	△100	-
敷金及び保証金の差入による支出	△88	△35
その他	△20	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,991	△761
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,672	△1,526
自己株式の取得による支出	△299	-
リース債務の返済による支出	△76	△113
配当金の支払額	△473	△489
財務活動によるキャッシュ・フロー	△522	△2,129
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,965	2,225
現金及び現金同等物の期首残高	4,255	5,280
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,221	7,506

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下、「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. その他

(1) 仕入及び販売の状況

当社グループは、ドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいことから、ドラッグストア事業における部門別及び地域別の仕入及び販売の状況を記載しております。

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	8,611	16.8	8,795	15.3	+2.1
ビューティ	6,570	12.9	7,477	13.0	+13.8
ホーム	11,008	21.5	12,538	21.8	+13.9
フード	24,981	48.8	28,714	49.9	+14.9
合計	51,172	100.0	57,525	100.0	+12.4

② 販売実績

イ. 部門別販売実績

当第2四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	12,996	20.1	13,000	18.2	+0.0
ビューティ	9,010	14.0	9,670	13.5	+7.3
ホーム	13,290	20.6	15,069	21.1	+13.4
フード	29,275	45.3	33,685	47.2	+15.1
合計	64,572	100.0	71,425	100.0	+10.6

ロ. 地域別販売実績

当第2四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
青森県	9,164	14.2	10,187	14.2	+11.2
秋田県	9,604	14.9	10,783	15.1	+12.3
岩手県	20,663	32.0	21,990	30.8	+6.4
宮城県	15,820	24.5	17,336	24.3	+9.6
山形県	6,339	9.8	7,058	9.9	+11.4
福島県	2,980	4.6	4,069	5.7	+36.6
合計	64,572	100.0	71,425	100.0	+10.6